

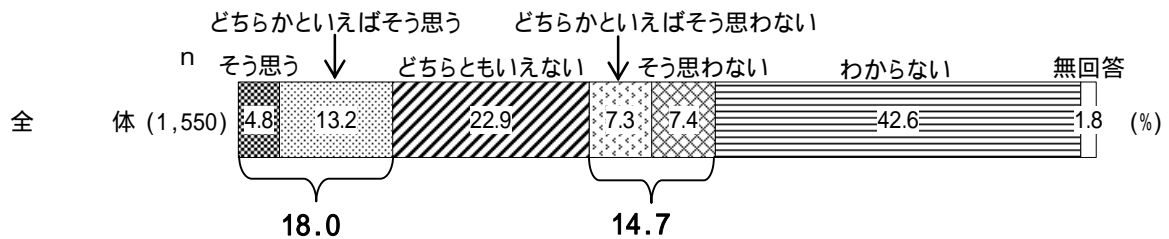
8 千葉県の施策・政策について

(1) 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営

『そう思う』は約2割

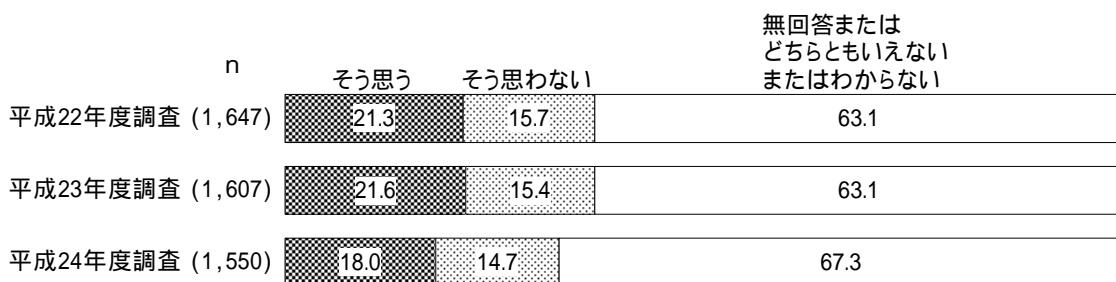
問33 千葉県では、県の取り組みが効果的に行われているかを確認し、必要な改善を次の施策展開に反映させるため、政策評価を実施しています。あなたは、この政策評価の結果が、県民の視点に立った県政運営に役立っていると思いますか。(は1つ)

<図表8-1> 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営



政策評価の結果が県民の視点に立った県政運営に役立っていると思うか聞いたところ、「そう思う」(4.8%)と「どちらかといえばそう思う」(13.2%)を合わせた『そう思う』(18.0%)は約2割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(7.3%)と「そう思わない」(7.4%)を合わせた『そう思わない』(14.7%)は1割台半ばとなっている。また、「わからない」(42.6%)は4割を超えている。(図表8-1)

〔参考〕平成22年度・平成23年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“海匝地域”(26.4%)が2割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表8-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性の60~64歳以上(28.4%)が約3割で他の年代と比べて高くなっている。『そう思わない』は男性の20代(39.2%)が約4割で他の年代と比べて高くなっている。

(図表8-2)

